

月刊ウィーン

GEKKAN-WIEN

現地オリジナル取材と編集で
ウィーンを伝える月刊情報紙
おかげさまで 創刊20周年
創刊1989年 No.250

2010年4月号



アンドレア・アッピアーニ
「イタリア王としてのナポレオン」
1805年 カンヴァスに油彩
ウィーン美術史博物館所蔵
軍事史博物館にて展示



テメルン原子力発電所 © CEZ

旧チェコスロバキアは一九九三年一月のチェコとスロバキアへの分離独立以来、経済的にも明るい兆しが見え始め、九五年十一月、良好な経済実績と民営化の進捗が評価され、旧社会主義国では初めてOECDへ加盟した。チェコは石炭の資源は豊富であるが、その他の燃料は輸入に頼っている。一次エネルギーに占める石炭の割合は、中国、ポーランドに次いで世界三位（二〇〇五年）であるが、生産量は減少しつつあり、環境への懸念から原子力発電の増強、輸入を基盤とした天然ガス利用の強化を目指している。チェコ政府は、EU加盟を意識したエネルギー政策を〇〇年に承認した。これによると、省エネルギーの達成と再生可能エネルギーの利用、エネルギー部門の民営化計画、EU法令に合致させるための国内エネルギー法の改正、エネルギー部門の価格政策の基本戦略、電気・ガソリンの改訂等を主要目標としている。チェコで運転中の原子力発電所は、

南モラヴィアにあるドコバニ原子力発電所とブラハの南、オーストリアの国境から六十キロにあるテメルン原子力発電所である。いずれもロシア製の加圧水型炉であり、ドコバニは四十四万キロワット級四基より構成され、八〇年代後半に営業運転を開始している。テメルンは百万キロワット

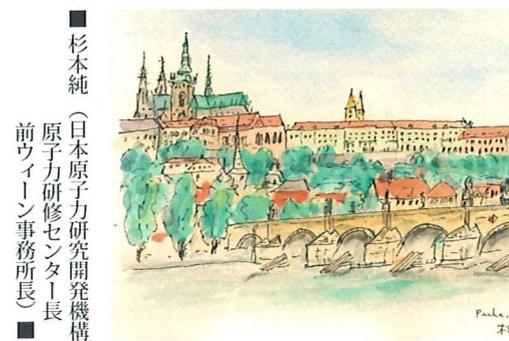


テメルン原子力発電所 原子炉の中核部分 © CEZ

ト級三基より構成され、〇四年十月に営業運転を開始している。テメルン一、二号機が運転開始したこと、国内の複数の火力発電所が閉鎖され、年間約千万トンの二酸化炭素の排出を抑制している。また、同国の総発電電力に占める原子力のシェアは三二・五%と我が国の二四・九%（二〇〇八年）に比べても高い。

チェコ原子力研究所での会合（右端が筆者）

筆者はウィーン赴任中の〇七年、理事長の欧州視察に随行して、ブラハの北北西約四〇キロのヴァヴァ川沿いにある原子力研究所及び核物理研究所を訪問した。両研究所の主な実験施設を見学する貴重な機会を得た。我が国の大学や当原子力機構と



満たしていることの証明を求めた。チェコとオーストリアの首脳会談の結果、チェコ政府はEUの監督の下、追加的な環境影響評価を〇一年三月に完了した。これを受け、チェコ環境省は環境への影響は許容範囲内として承認した。その後両国は、ウィーン近郊のメルク修道院で同発電所をめぐる協定に合意。チェコはオーストリアに十分配慮して原子力発電所の高い安全性の確保に努力することを約束する一方、オーストリアはチェコのEU加盟協定におけるエネルギー分野の交渉で協力することを約束。この合意は、両国は互いに独自のエネルギー政策を選択する権利を持つことを尊重しつつ、原子力発電について両国間の信頼のために徹底的に対話することの意義を確認したものである。その後も何かと外交問題になりがちではあるが、〇九年三月に行われた世論調査では、チェコ国民の七七%がテメルン原子力発電所三、四号機の増設計画に賛成を示した。同年八月にはチェコ国営電力は、同発電所三、四号機の入札を開始している。

個々の研究分野で古くから協力が進められていることに改めて感心した。七〇年代早くから産業界のニーズを取り入れるなど、我が国の感覚からすれば施設は古く規模も小さいが、工学を重んじることにより欧州を中心に科学技術的成果を挙げており、その積極的な企業努力は我が国も見習うべきと強く感じたことを思い出す。

余談だが、首都ブラハはウィーンに似た美しい街であり、プライベートでも訪れたことがある。ブラハ城とカレル橋を臨むヴァルタヴァ川の美しさは欧州一と言う人もいる。川に向かうベンチに家内と座って水彩画を描いていたら、日本人の中高年婦人の一団と遭遇し、中の一人から「私もこのように絵を描いてみたい」と言われたのを覚えていた。素人画で恐縮であるが、その雰囲気は少しでも伝わればと思いい、拙い絵も掲載させて頂く。



杉本純の原子力の話



欧州原子力事情・チェコ

My bus 日本語定期観光バス

美しい自然と文化遺産の数々を日本語ガイドが親切に説明致します。

完全予約制

- ウィーン市内半日観光 毎日* 9時出発
- ウィーンの森半日観光 毎日* 14時出発 (* 4月2日は催行がありません)
- ウォーキング美術史博物館 火・木・土 14:15 出発 催行人数4名様

ご予約日本語 tel.01-7160947

マイバス・センター Net Travel Service Austria
Operngasse 6/2 A-1010 Wien
月～金: 09:00-17:30 tel.01-7160947
土日祭日: 09:00-17:30 tel.0664-4021882 (マイバスのみ 英語)

ネットトラベルサービスではコンサートチケットやマイルクーポン、列車のチケット等の手配も承っております。

H.I.S. ウィーン支店

航空券・ホテル・コンサートチケット

TEL: 01 587-1073
e-mail: vienna@his-austria.at

営業時間: 月～金 09:00～17:30 www.his-austria.at

空港送迎や観光は快適なメルセデスベンツで

Tel. 0676-700 3728 (英語&独語)

日本語でのご予約はメールで承ります
お申し込みはお早めに gekkan@utanet.at

料金例: 空港～ウィーン市内:
ベンツ (3名様まで+通常スーツケース2個まで)
片道€32～€35
別車種 (4名様まで+通常スーツケース4個まで)
€35 / 5名様の場合は€52

観光や商用にお気軽にご用命下さい。ザルツブルク、ブラハ、ブダペストなど各地にも参ります。

ウィーン日誌 月刊ウィーンのプロダク
<http://gekkanwien.blog14.fc2.com>